

文部科学省

令和8年度文科省現職日本語教員研修プログラム開発・実施事業



「生活者としての外国人」に対する 日本語教師【初任】研修

2026年8月22日(土) 開講

全18回(8/22-1/23) 全90時間
(ライブ研修+課題)



ZOOM配信



地域の日本語教育に
精通した講師陣によ
る実践的な研修

受講者同士が学び
合い、つながりを
広げられる研修

文部科学省より、
研修修了者にオープン
バッジを付与

対象

登録日本語教員

日本語教師養成講座420時間修了者

日本語教育能力検定試験合格者

生活者への活動経験が0~3年程度の方

*研修の半分以上を、オンラインでリアルタイムに
受講できる方

受講料

20,000円

定員

100名

申し込み方法

下記の2次元コードを読み込んで、
お申し込みをお願いします。



共催

北海道
一般社団法人北海道日本語センター

東北
一般社団法人ふくしま多言語フォーラム
蓬萊日本語教室

中国
インターカルト日本語教員養成研究所
周南公立大学連携協定校

九州
NPO多文化共生プロジェクト

お問い合わせ

主催



インターカルト日本語教員養成研究所

〒110-0016 東京都台東区台東2-20-9

03-5816-5019 WWW.INCUL.COM

担当：谷口

【3つの特徴】

■ 日本語教師【初任】に必要な力を身につける

「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】に求められる資質・能力について、「日本語教育人材の養成・研修の在り方について」（報告）に基づき、教育内容を体系的に学びます。

■ 地域日本語教育を実践的に学ぶ

地域日本語教育に知見を有する講師陣から、多角的な視点で役割・知識・技能を学びます。また、「日本語教育の参照枠」や「生活Can do」の活用についても学びます。

■ 持続可能な地域日本語教育を考える

北海道・福島・東京・山口・福岡の5地域によるセミナーを通して、各地域の課題や実践を共有し、持続可能な地域日本語教育と新たなネットワークづくりについて考えます。

日 程

★ 全18回（土曜日） 9：30～11：00 11：15～12：45

【2026年】

8/22、8/29、9/5、9/12、9/26

10/10、10/24、10/31、11/7、11/14

11/21、11/28、12/5、12/12、12/19

【2027年】

1/9、1/16、1/23

○全ての研修を録画しますので、欠席した研修は録画で視聴できますが、研修の半分以上を、オンラインでリアルタイムに受講できることが参加条件になります。（録画にはグループワークは含まれません）

★ 詳しいスケジュールは、HPをご覧ください。

講 師

【生活者に関する日本語教育】

西原鈴子（特定非営利活動法人 日本語教育研究所理事長）

伊東祐郎（国際教養大学 専門職大学院グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域 特命教授）

加藤早苗（インターカルト日本語教員養成研究所所長）

【多文化共生】

新居みどり（特定非営利活動法人 国際活動市民中心（CINGA）コーディネーター）

矢崎理恵（社会福祉法人さばうと21 学習支援室チーフコーディネーター）

【地域日本語教育】

山田智久（西南学院大学外国語学部教授・言語教育センター長）

萬浪絵理（特定非営利活動法人 国際活動市民中心（CINGA） 理事・日本語教育コーディネーター
千葉市国際交流協会 地域日本語教育の体制づくり推進事業総括コーディネーター）

関崎友愛（日本語サービスYOU&I代表、早稲田大学大学院教育学研究科非常勤講師、
埼玉県地域日本語教育コーディネーター）

仙田武司（公益財団法人しまね国際センター 事務局次長）

渡辺唯広（株式会社凡人社 編集部編集長）

大橋由希（株式会社凡人社 編集部副編集長）

立部文崇（周南公立大学 准教授）

神吉宇一（武蔵野大学学外学修推進センター長・グローバル学部教授）

【地域の事例研究】

大井裕子（一般社団法人北海道日本語センター理事）

阿部仁美（一般社団法人北海道日本語センター理事）

幕田順子（一般社団法人ふくしま多言語フォーラム理事）

常松勇佑（日本語でんでん 代表）

佐々木千賀子（蓬萊日本語教室 副代表）

深江新太郎（NPO多文化共生プロジェクト代表、福岡県・地域日本語教育総括コーディネーター
福岡市・地域日本語教育総括コーディネーター）



お申込みはこちらから



申込み締切：2026年8月20日（木）

★希望者多数の場合は先着順となります。